

1969 (昭和44)年 当時  
むかしも いまも  
2020 (令和2)年 現在



33ページにも

連続と続く 運動班の道

水泳班

33ページにも

剣道班

山岳班



柔道班

胴着姿が 凛々しい



弓道班

33ページにも

野球班

サッカー班



1950 (昭和25)年 当時は蹴球班といった

陸上班

卓球班



2000 (平成12)年全国大会出場

今の空手班は 33ページ



空手同好会 →空手班

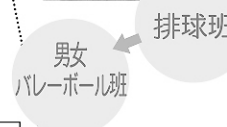
班に 格上げ



籠球班

男女 バスケット班

名称は 変われど



排球班

男女 バレーボール班

女子のパワーで 翌年、班に

器体とは器械体操の 略でありましょうか？

器体班

体操班 新体操班



ソフトボール

新しく 誕生も

1979 (昭和54)年 に同好会結成

庭球班

ソフトテニス班 テニス班

Vネックの そろいのセーターは テニスの王子様？

バドミントン

【写真特集】  
写真でたどる飯田高校の  
いま／むかし

運動班編

手元にある資料から、1969 (昭和44)年当時の班と2020 (令和2)年現在の班を比べてみよう。

運動班の歴史は古く、旧制中

学の頃から代々受け継がれてきた班は多い。1904 (明治37)年頃創設の写真が残っている野球部 (当時)をはじめ、山岳、水泳、剣道、弓道、柔道、陸上、体操、空手等の各班、また球技ではラグビー、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボールなど、文武両道の伝統は いまも息づいている。

最近の注目は やっぱり ラグビー



1953 (昭和28)年の国民体育大会秋季大会に出場。ラグビー班は、県下の高校に先駆けて、昭和24年に発足した。同33年には国体県代表として出場している



1998 (平成10)年12月28日、29年ぶりの花園出場。和歌山工業高専を破って「花園」初勝利!



ラグビー班



2017 (平成29)年、6年ぶり8度目の花園へ。湯澤一道監督 (高33回)の元、1回戦で倉敷工業 (岡山)を破る

若き血潮を踊らせて打ち込んだのは、やはり学業よりもスポーツだという同輩も多いだろう。質実剛健なる飯高魂を伝える一片を拾い集めてみた。「班活動のいまむかし」では、前号の「学芸班」に続いて、今号では「運動班」を取り上げる。



ソフト  
ボール班

「高2の夏休みに皆でアルバイトをして、ユニフォームを新調（前列・紺色×赤バージョン）。県大会では優勝候補を破り、県3位になりました！」  
大林優香氏（高35回）談

### 運動班の活躍は 時空を越えて

運動班の活躍は今も昔もめざましい。1970年代後半から、陸上、卓球、ソフトテニス、空手、剣道、水泳など、毎年全国大会へ出場している。7人制、15人制ラグビーだけでなく、ここ数年も水泳班、空手班の活躍が目立っている。



柔道班

「高校2年の時、北信越大会へ出場。国体を開催したばかりの県下には強化選手が圧倒的に強く、実力の差を思い知らされました」  
佐々木康夫氏（高15回）談



野球班

1946（昭和21）年  
11月終戦直後

1983（昭和58）年、25年ぶりに県大会決勝まで勝ち進む。延長10回、長野商業に惜しくも敗れて甲子園出場ならず



男子の空手形演武



空手班

「北信越大会まで出場できたのが一番の思い出です。嶽野英樹先生（高40回）の指導を受け、女子も男子も互いに教え合い、鍛え合いました」  
櫻井駿一氏（高71回）談



水泳班

1959（昭和34）年。  
中央は顧問の「鶴さ」  
こと鶴川千里先生

### 募集！

【飯田高校いま／むかし】では、飯田高校時代の生活がわかる懐かしい写真を募集しています。懐かしい、おもしろい、思い出いっぱいの写真を皆で共有したい！という方は、ぜひ提供してください。  
◆締め切り：2021年5月31日（月）  
◆送付先：メール、郵送にて『稲穂』編集委員会（101ページ参照）まで



1943（昭和18）年。射撃班の練習風景

### 君よ知るや はるかむかし



グライダー班。1942（昭和17）年7月、全校グライダー大会が行われた

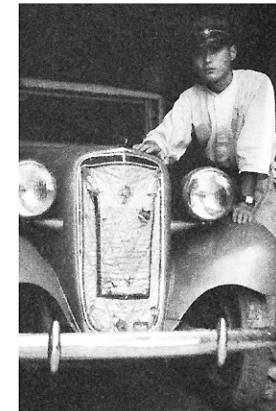


1943（昭和18）年。グライダー「かざこし」命名式

1944（昭和19）年。自動車班も作られた

### 【報国団】

- 団長（校長）
  - 副団長（教頭）<sup>（班）</sup>
  - 総務部—庶務・会計
  - 鍛練部—勤労奉仕・剣道・柔道・弓道・球技・水泳・相撲・競技・体操
  - 国防部—警防・射撃・銃剣術・国防競技
  - 生活部—教養・宿泊訓練・購買・作業・衛生
- ※各部・各班の長には教職員が当たり、その下に幹事として生徒たちが指名された。  
※後に自動車班・グライダー班などが加えられた。



### 「班」の誕生？

我が校では、部、クラブと呼ばずに、なぜ「班」と呼ぶのか、長年の謎であった。  
そもそも班とは小分けにした小集団のことで、軍隊を編成するうえでの単位の一つだ。長野県の旧制中学では、部活動にこの「班」という名称を使っていたが、その名残であろうというのが有力な説だ。  
もう一つ、日米開戦を前にした1941（昭和16）年5月、県の示達により、旧制飯田中学校でも、それまでであった校友会・自炊団が解消されて、報国団なる組織が結成された。校長を団長とし、総務部、鍛練部、国防部、生活部、その下に勤労奉仕や武道、警防、射撃、教養といった「班」が置かれたのである。この呼び方が、戦後もずっと残ってきたのではないだろうか。